

# 赤羽根の現在地



日頃より当施設の運営におきまして、ご理解ご協力を頂きありがとうございます。  
皆様に「ふれあい活動ホーム赤羽根」では現在何に取り組み、これからどのようなことにチャレンジしていくのか、お知らせできたらと思っております。

ふれあい活動ホーム赤羽根  
令和7年8月6日

## 7月の主な作業

- ・ 付録の袋詰め ・ 靴の中敷き入れ
- ・ ゼリー、お菓子の箱作り
- ・ カキ殻袋詰め・段ボール取っ手付け
- ・ カルディ商品袋入れ

7月は1か月を通して作業がありました！



8月9日～17日まで夏季休業日です。熱中症に気を付けてお過ごしください！（G.Wにお出かけしたご利用者さんが壁新聞を作って掲示して下さいました）

## 「カキ殻袋入れ」

7月から新しく始めた作業です。カキ殻？と不思議ですよ！そうです、カキフライや生ガキなど海のミルクと呼ばれるあの「カキ」です。茅ヶ崎市の自然豊かな里山地区でメダカの養殖販売を行っている『里山めだか』さんより頂いているお仕事です。東北地方で獲れたカキの殻を洗浄して天日干ししたのになります。メダカを飼育する際に使用すると水質が弱アルカリ性になり、カキ殻由来のミネラルも放出され、殺菌作用もあるため水カビ病対策になるそうです。そのカキ殻を大きさ別に個数が決められていて、袋、箱に入れる作業となっています。初めて作業を行った際は、大きな段ボールに入れられた無数のカキ殻を見て「すごいね」と笑顔が見られましたが、大きさの違うカキをパズルのように袋に並べていかなければならないのですぐに真剣な表情に。ひと味違った作業内容に皆さんとても集中して取り組んでいました。メダカの飼育にご興味がある方はぜひ「里山めだか」と検索してみてください！

